



体験  
island  
江田島

広島 瀬戸内

# 江田島海生交流

瀬戸内海の美しい自然に学び  
島の暮らしに厳しさと喜びを知り  
島人との体験交流は心高める



江田島海生体験交流協議会

# ご挨拶

江田島市は広島市の南、広島湾の中央に位置する瀬戸内海4番目の大きさを誇る島で江田島、能美島とその周辺に点在する島々で構成されており、瀬戸内海に面した海岸線は変化に富み、自然の美しさがあふれています。それらの島の特徴を活かした体験プログラムは、豊かな漁場に恵まれた、穏やかな瀬戸内ならではの船上での漁業体験や、温暖な気候と海風、島特有の地の利を活かして営まれる農業の体験など瀬戸内海の江田島だからこそ味わえるものとなっています。

島で生活を営む人々との交流を通して島の豊かな食・生活文化、産業文化に触れ、日本の文化背景や価値観を理解するきっかけとなり、その経験と感動は、交流体験の思い出とともに心に奥深く刻まれることとなるでしょう。人生経験を豊かにする、素晴らしい感動体験が待っています。ぜひとも教育旅行、研修旅行などにご活用いただきますよう、地域を挙げて心よりお待ちしております。

## 江田島海生体験交流協議会

### 入離島式会場位置図



# 恵み多き、 学び多き島、 えたじま。

大小さまざまな多島美で知られる広島湾内で、4番目の大きさを誇る江田島。島の周囲は潮の流れが複雑で、多様な水産物の宝庫。養殖や網漁といった漁法で、多種多様な魚介が水揚げされています。

そして、日本でも有数の牡蠣（カキ）の生産地。カキの生産量は、毎年全国で1・2位を競っています。温暖な気候に恵まれミカン生産も盛ん。広島みかんとして全国に出荷され、糖度が高くて甘い人気です。

かつて世界三大兵学校としてその名を知られた日本海軍の幹部養成機関「旧海軍兵学校（現在は海上自衛隊幹部候補生学校）」など、歴史的な観光資源も豊富。白砂青松、大理石の建造物が立ち並ぶ校庭を歩いていると、明治時代へとタイムスリップしたかのような不思議な感覚にとらわれます。

江田島市のシンボリック存在である古鷹山（標高394m）をはじめ、標高500m前後の軽登山に最適な山が点在。また、平地もアップダウンもある多彩で安全なサイクリングコースも人気で、アウトドアアイランドとして新たな来島者を獲得しています。

瀬戸内海に育まれた海と島の美しい自然景観、豊富な歴史的・文化的資源を持つ、恵み多き江田島市。一年を通して、学び多き島時間を過ごせます。



江田島市は広島市から船で約30分・呉市から約20分の距離です。呉港付近では港に寄港するタンカーなどの大型船を見ることが出来ます。



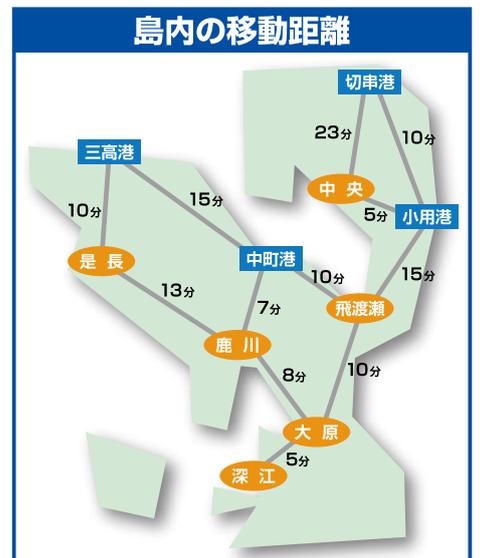
2011年から少雨で温暖な気候を活かしたオリーブ栽培に官民一体となって取り組んでいます。徐々に収穫量も増加し、江田島で収穫されたオリーブを使用したオリーブオイルは、国際的なコンテストで評価されるまでになりました。



江田島を取り囲む瀬戸内海は多くの島や入り江が点在し潮の流れが複雑なため、多様な水産物の宝庫となっています。この豊かな漁場で養殖や網漁などの漁法で多種多様な魚介が水揚げされています。



江田島は、かつて日本海軍兵学校が置かれた地で、石造り・レンガ造りの建物が多く残っており、現在でも海上自衛隊第1術科学校や幹部候補生学校として使用されています。



# 民泊 体験

江田島のありのままの生活を体験する中で、自然の恵みに感謝し、先人の知恵に驚き、人と人が支え合う暮らしを体験。毎日を真剣に暮らす島人の暮らしには、生きる力を身に付けるヒントが満載です。

子どもたちが安心して充実した体験ができるように、安全管理の徹底はもちろん、より教育的効果を高めるために受け入れ民家と行政、民家同士での協力体制を整備しています。



## 民泊の目的

### 自然の恵みに感謝し、 先人の知恵に驚き、 生きる力を身に付ける

島の暮らしは自然への感謝の気持ちがあふれ、家族と隣近所と支え合う様子を随所で確認することができます。これらの生活を体感することで命の源である食生産を担う農村漁村の役割を理解し、子どもたちも自らの生活や家庭を振り返る貴重な体験になるはずです。



### 客ではなく家族として、 記憶に残る 心と心の触れ合い

漁師や農家の家に滞在し、作業を手伝い、地域でとれた新鮮な自然の恵みを調理して味わう民泊。客としてではなく家族の一員として生活する中で、祖父母世代とのコミュニケーションを図り、家族のだんらんを味わい、また地域の人々の生き様を体感します。



# 1 日目

## 入島式

### 対面式

民泊家庭紹介・挨拶など  
民泊受入家庭との初対面。



## 家業体験(1回目)

受入家庭と一緒に魚釣りなど、多種多様な体験を行います。体験を通して、しっかりと受入家庭と話を行い、様々な学びとコミュニケーション能力の向上を図ります。



## 夕食作り・夕食・ 後片付け・ 団らん・お風呂

食事作りから布団の上げ下げなど  
家族の一員として交流します。



## 就 寝

# 2 日目

## 起床・朝食作り・朝食

## 家業体験(2回目)

1日目に引き続き、体験を通して、さらに交流を深めます。  
自ら考えて行動していくことの大切さを学びます。

## 離 島 式

### お別れ式

お互いお礼を言って握手して  
お別れします。



## 家業体験例

(一例であり、必ずしもこれらの体験を行うとは限りません)

- ◎農業体験(収穫・種まき・除草など)
- ◎漁業体験(浜辺釣り・貝採り・魚さばきなど)
- ◎自然体験(海辺散策・シーカヤック・ビーチコーミングなど)

# 選択別 体験

漁業・農業・伝統工芸



## 漁業体験



### 船釣り体験

瀬戸内海は魚の宝庫。季節によって釣れる魚も違います。



## 農業体験



### SDGs オリーブ学習

耕作放棄地対策として導入されたオリーブについて学びます。



## 農業体験



### 養鶏体験

餌やりや卵拾い等養鶏作業を体験します。



## 工芸体験



### 竹細工体験

島で自生している竹を使って籠や竹とんぼなど作ります。



## 工芸体験



### 陶芸体験

手捻りでコップやマグカップなど製作します。出来上がった作品にカキ殻を使った釉薬を塗り江田島ならではの陶器作りを体験します。



# アウトドア・自然観察



## アウトドア・自然観察体験



### シーカヤック体験

穏やかな瀬戸内海でシーカヤックをすることで、仲間同士の連帯感や協調性を楽しみながら培うことができます。泳げない人でも大丈夫です。

●シングル艇40 ●タンデム艇20

3月~11月 3h 60

## アウトドア・自然観察体験



### サップ体験

穏やかな海をSUP（スタンドアップパドルボード）で進みます。

3月~11月 3h 20

## アウトドア・自然観察体験



### ビーチコーミング体験

海岸に打ち寄せられた流木・ガラス片・貝殻などを採取して工作します。

通年 3h 10~15

## アウトドア・自然観察体験



### SDGs ビーチクリーン学習

海洋ゴミを通して、自然環境の維持保全について考えます。

通年 3h 20

## アウトドア・自然観察体験



### 乗馬体験

馬との意思疎通がポイント。馬と一体になれば感動もいっぱいです。  
【実乗時間：一人当たり約10分】

通年 3h 10~15

## アウトドア・自然観察体験



### 海辺の生き物観察

海辺を歩きながら、ウニやヒトデ、カニなど海の生き物たちを探し観察します。“知ってて知らない海辺の生き物たち”の不思議な世界について学び、海辺の環境について考えます。  
※潮の状況により変更あり

通年 3h 40

# 見学



## 海上自衛隊 第1術科学校・幹部候補生学校 (旧海軍兵学校)



海上自衛隊には、第1から第4までの4つの術科学校が設立されており、各々、異なる術科を専門に教育が行われています。ここ第1術科学校では、幹部及び海曹士自衛官に対し、砲術、水雷、掃海、航海、通信等の、主として艦艇術科に関連する教育が行われており、幹部候補生学校と合わせて年間約500名の学生が江田島を巣立ち全国各地で活躍しています。

現在の施設は、旧海軍兵学校として明治21年に東京築地から移転して以来、海軍将校養成の機関であり、数多くの将校の卵たちがここで厳しい訓練を受け、日本海軍の要として巣立って行きました。

白砂青松の緑の芝生に囲まれた校庭、御影石の大講堂、赤レンガの旧海軍兵学校生徒館などのずっしりした佇まいが昔日の面影を偲ばせています。

構内にある教育参考館には、現在、旧海軍関係の歴史的資料約16,000点が保存され、そのうち約1,000点が展示されていますが、とりわけ神風特攻隊員たちの遺書や遺品は、見る人の心を強く打ちます。



通路



第1術科学校大講堂

# 特産品



花卉

市内の花づくりは、県内有数の産地であり、四季折々を彩る花は目を楽しませるだけでなく、心も豊かにしてくれます。



カキ

かきの旬は11月～3月ですが、一年を通して食べられる新しい品種「ひとつがくん」もおすすめですよ。



柑橘

瀬戸内海の温暖な気候に恵まれ、みかんをはじめとした柑橘類は特産品の一つです。収穫時期には、山の斜面がオレンジ色に彩られます。



きゅうり

県内一のきゅうりの産地であり、例年約600トンの量を出荷しています。ピニールハウスで栽培されるきゅうりは、江田島町北部の大須地区で春と秋の年2回収穫されています。



オリーブオイル

江田島市では、市民・企業・行政が一体となって、オリーブを生かした地域振興を図っています。



# 宿泊

最大受入可能人数 室数

## Uminos Spa & Resort

【住所】  
沖美町是長1433-2  
【電話番号】  
0823-49-1515

48 13室



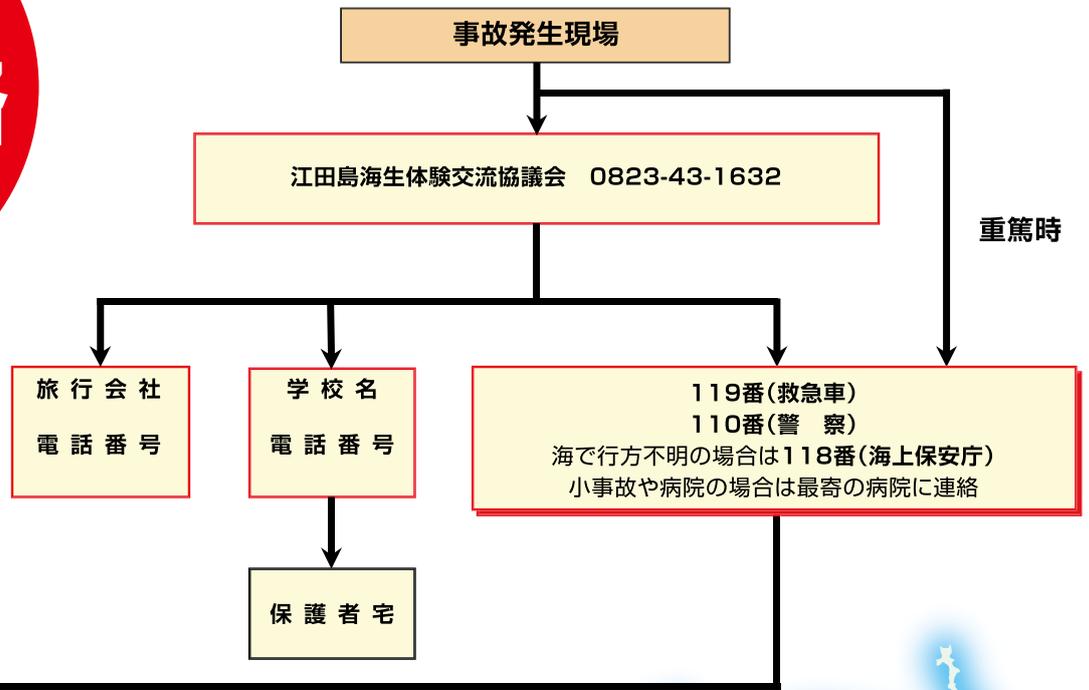
## 坪希旅館

【住所】  
沖美町畑6-2  
【電話番号】  
0823-48-0018

25 8室



# 緊急連絡体制



## 関係先一覧

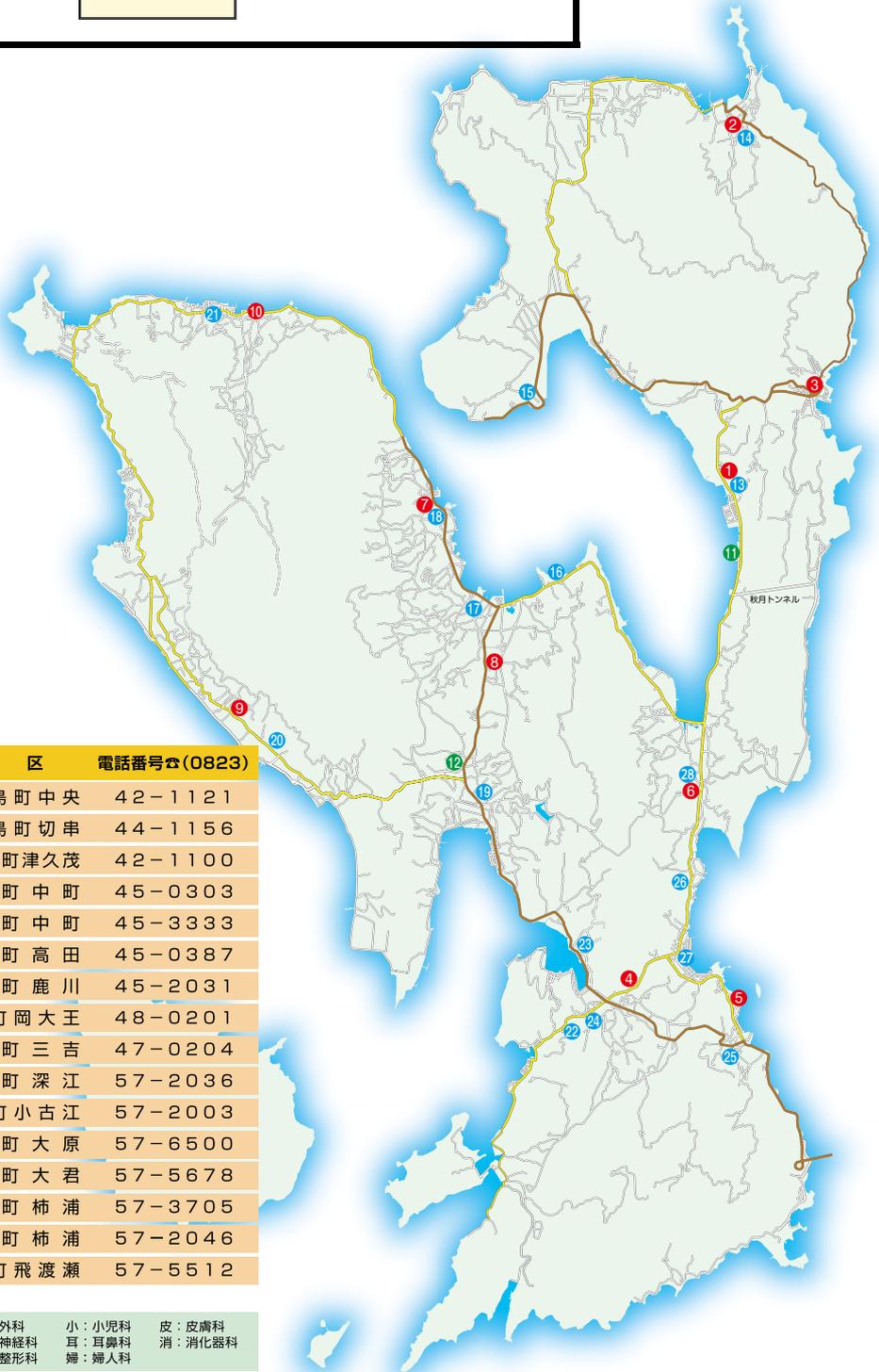
海上保安署・警察		電話番号☎(0823)
呉海上保安部		21-0123
①江田島警察署		42-0110
②切串警察官駐在所		44-1279
③小用警察官駐在所		42-4864
④大柿交番		57-2061
⑤大君警察官駐在所		57-2660
⑥飛渡瀬警察官駐在所		57-2308
⑦高田警察官駐在所		45-2238
⑧中町警察官駐在所		45-2034
⑨沖警察官駐在所		48-0022
⑩三高警察官駐在所		47-0201

消防署		電話番号☎(0823)
⑪江田島市消防本部 江田島消防署		40-0119
⑫江田島市消防本部 江田島消防署 能美出張所		45-4739

保健所		電話番号☎(0823)
西部厚生環境事務所・西部保健所 呉支所		22-5400

病院	カテゴリー	地区	電話番号☎(0823)
⑬青木病院	内外眼耳	江田島町中央	42-1121
⑭森藤医院	内外小	江田島町切串	44-1156
⑮吉田病院	内神	江田島町津久茂	42-1100
⑯島の病院おおたに	内外小整	能美町中町	45-0303
⑰砂堀医院	内小	能美町中町	45-3333
⑱おおいし耳鼻科	耳	能美町高田	45-0387
⑲川崎医院	内外小	能美町鹿川	45-2031
⑳梶川医院	内	沖美町岡大王	48-0201
㉑長尾医院	内小消	沖美町三吉	47-0204
㉒深江長坂医院	内小皮呼耳	大柿町深江	57-2036
㉓澤医院	内外呼	大柿町小古江	57-2003
㉔大井医院	内小皮	大柿町大原	57-6500
㉕大君浜井病院	内外消	大柿町大君	57-5678
㉖芸南クリニック	内外消	大柿町柿浦	57-3705
㉗えたじま幸田医院	内婦	大柿町柿浦	57-2046
㉘大井内科医院	内消	大柿町飛渡瀬	57-5512

内：内科 呼：呼吸器科 眼：眼科 外：外科 神：神経科 整：整形科 小：小児科 耳：耳鼻科 婦：婦人科 皮：皮膚科 消：消化器科



# 実施に伴う安全対策

## 1 厳守事項と協力要請事項

事故防止の為に厳守事項と円滑な運営を行うための協力要請事項を下記のとおりに定め告知します。

- ・体験実施前の現場実踏による危険場所・個所の把握と関係者間の情報管理を徹底します。
- ・雨天でも雨具を着用し、プログラムは実施することが原則です。
- ・海がしけるなど漁船での操業ができない場合は、代替プログラムになる場合があります。
- ・無理のない旅行および体験行程と管理、アドバイスをします。
- ・参加者の体験中における体調確認の徹底をします。
- ・参加予定者への事前学習資料や装備に関する情報の連絡と情報を発信します。
- ・プログラムの実施上、必要と定める疾病等の申告を促すとともに、必要に応じて問い合わせを行います。
- ・プログラムの実施上、必要に応じてストレッチ体操などの準備運動を実施します。
- ・周囲の環境に伴う危険場所、区域への立ち入り禁止等についての注意をします。
- ・危険回避など安全対策をインストラクター研修にて徹底します。
- ・参加者の年齢や能力を考慮した人数での受入れをしています。
- ・味覚体験・民泊など宿泊と食事を伴う体験には、食物アレルギーや持病等を事前調査のうえ必要な情報の事前連絡をお願いします。
- ・民泊の場合はお客様扱いではなく、家族の一員として迎えるように指導しています。食事の準備も、布団の上げ下げも一緒に行います。
- ・民泊は衛生管理と火災予防怠りなきよう徹底しています。

## 2 体験プログラム実施可否の判断

天候や気象などの影響により実施場所の変更や中止の判断が必要となったときは、当日の朝または前日に主催者ならびに専門家らと協議し、その結果を参加団体の責任者ならびに旅程管理者（旅行会社担当者・添乗者）に報告いたします。体験プログラムは、自然環境に左右されることがあるため、生徒の危険防止の観点から、当日の状況により、参加団体の責任者ならびに旅程管理者との協議のうえ、スケジュールを変更する場合があります。留意ください。

## 3 保険

安全管理には対策と指導をしていますが、万一の事故が発生した場合に備えて下記の種類の保険に加入しています。

### 体験プログラム・民泊・保険内容

項 目	保険金額・対人	保険金額・対物
傷害・死亡後遺障害 1名	500万円	
傷害・入院保険日額 1名	5,000円	
傷害・通院保険日額 1名	3,000円	
受託物損害賠償責任保険 1事故		1,000万円
施設賠償責任保険 1名	7,000万円	7,000万円
施設賠償責任保険 1事故	5億円	5億円
民泊・生産物賠償責任保険 1名	7,000万円	7,000万円
民泊・生産物賠償責任保険 1事故	5億円	5億円
船客傷害賠償責任保険 1名	7,000万円	
船客傷害賠償責任保険 1事故	7,000万円×乗員許可人数	

## 4 事故発生時の緊急体制

緊急事故対策フローチャートを作成し、関係者に配布、連絡網確認とシュミレーションの実施を徹底。（警察・消防署・救急病院の住所・連絡先など）

## 5 器具・装備について

- ・アウトドアスポーツや林業体験のヘルメット・漁業やカヌーのライフジャケット・その他カヌー用品等の用具は、安全に基づく基準を満たしたものを使用します。
- ・安全確保のための装備（ライフジャケット・ヘルメットのほか）の装着を義務づけます。旅程管理者は、事前に生徒への周知を協力願います。

# モデルプラン

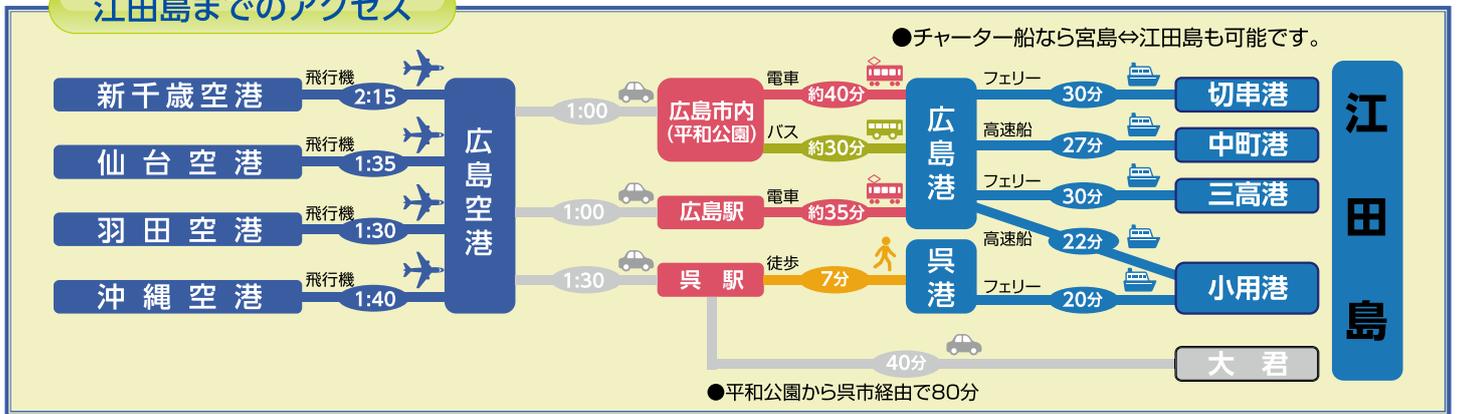
## 2泊3日 (大阪発～平和学習～宮島～江田島民泊)

<b>1日目</b>	新大阪駅 9:30頃 新幹線	広島駅 11:00頃	昼食 11:30～12:30	平和学習 平和記念公園 13:00～15:30 バス	宮島口 16:15頃 バス	宮島 16:40頃 フェリー	宿泊施設 17:00頃	
<b>2日目</b>	宿泊施設 8:30頃	宮島 班別行動 8:30～11:00	昼食 11:00～12:00	宮島 12:30頃 チャーター便	江田島市 (中町港) 13:00頃 フェリー	入島式 13:00～13:30	家業・生活 体験 14:00～17:00	民泊体験 17:30～
<b>3日目</b>	家業・生活 体験 8:00～11:00	昼食 11:30～12:30	離島式 13:00～13:30 バス	広島駅 15:00頃	広島駅 15:30頃 新幹線	新大阪駅 17:00頃 バス	学校 18:30頃	

## 3泊4日 (東京発～平和学習～江田島民泊連泊～USJ)

<b>1日目</b>	東京駅 7:30頃 新幹線	昼食 (車中弁当)	広島駅 12:00頃 バス	平和学習 平和記念公園 12:30～15:30 バス	江田島市 17:00頃	入島式 17:00～17:30	民泊体験 18:00～
<b>2日目</b>	終日、家業・生活体験及び民泊体験						
<b>3日目</b>	受入家庭宅 8:00頃	離島式 8:30～9:00 バス	広島駅 10:30頃	広島駅 11:00頃 新幹線	新大阪駅 12:30頃	USJ 13:00～	宿泊施設 18:00頃
<b>4日目</b>	宿泊施設 8:30頃	班別行動 8:30～	新大阪駅 14:00頃 新幹線	東京駅 17:30頃			

### 江田島までのアクセス



## 江田島海生体験交流協議会

〒737-2297 広島県江田島市大柿町大原 505 番地  
TEL. 0823-43-1632 FAX. 0823-57-4432



お問合せ・お申込みは下記のコーディネーター組織まで

## 広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会

〒730-8510 広島県広島市中区基町5-44 TEL082-555-8081 FAX082-222-6411  
Eメール: bayarea@hiroshimacci.or.jp